

2018年6月1日

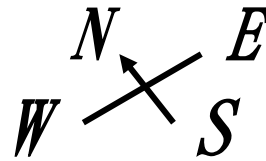
第289号

藤 沢

エコネット

藤沢環境運動市民連絡会議

(略称) 藤沢エコネット



<http://econet2015.sakura.ne.jp>

事務局 e-mail: aoyagipc@jcom.home.ne.jp 青柳

FAX 0466-87-4922

主
な
記
事

- ・ 厚木基地の騒音、危険はなくなる
- ・ 原発事故8年目 かながわと福島は今展
- ・ 原発ゼロで日本経済は再生する
- ・ 武田薬品が湘南ヘルスイノベーションパークに

川名清水谷戸の緑を守って ～都市計画道路「横浜藤沢線」の現況～

「横浜藤沢線」は現在、川名・御霊神社前で藤沢鎌倉線に接続した所で建設がストップしています。その理由は、建設予定地が川名緑地、片瀬山住宅地、片瀬の市街地、そして境川、江ノ電、小田急線を横切り、海岸の134号線に接続するもので問題点が非常に多いからです。川名・片瀬山・片瀬の住民がそれぞれ考える会・協議会を作りこれらの問題について神奈川県藤沢土木事務所との話し合いを続けています。概要は以下のようです。

- ①これまでの話し合いで、川名緑地、片瀬山の住宅地の中はトンネルで通過するよう設計を変更する。しかし国道467号線との接続方法を含め134号線までをいかにするか。県の見解は「考えてはいるがまだ、具体的に話せる段階ではない」と言っています。一昨年行った県の「環境評価」ではトンネルは川名谷戸など周辺に“影響ない”となりましたが、心配です。
- ②予想される大地震・津波について県の予測は波打ち際で10メートルを想定しており、陸地の浸水はもっと低いと予測している。トンネルの出入り口を片瀬1丁目、境川から数メートルの所に作ることに住民は納得できない。
- ③市・県は“国道467号線や駅周辺の混雑緩和の為にこの道路が必要”としています。しかし467号線の混雑は現在の車の流れを観察すると海岸側から北上する車はイトーヨーカドー横交差点や藤沢橋で右折して横浜方面へ行く車は少なく、これらの車が渋滞の原因になっているとは到底考えられません。そのまま白旗方面に北上する車が多いのです。したがって横浜藤沢線のバイパス効果は少なく混雑解消にはならない。

この他にも大気汚染・騒音・地下水脈の問題、歴史的景観を守り、観光地としての魅力を持ち続けるためには大規模な道路が必要かどうか、これ以上住環境を悪くしたくないとの思いで運動を続けていますが、県や議員の皆さんとも話し合っていきたいと思っています。ホームページ「片瀬山道路問題協議会」に経過を報告していますので、ご覧ください。

(片瀬山道路問題協議会)



長後の畑で満開のポピー

原発事故8年目 神奈川と福島いま展

5月5～10日 神奈川県民活動サポートセンターで原発問題や避難者支援活動をしている方のパネル展や報告などがありました。私が注目したのは5日4時半から避難されてる方たちを囲んでのトークの時間。一人ひとりのご自身の体験からの語りは重く聞き入りました。

避難者の方からは「風評被害ではなく実害」という発言がありました。私は『風評被害がある』というのは、『放射性物質からの被害がない』という意味ではなくて」と言いたかった。

実害を何より感じていらっしゃるの、風評被害に遭っている第一次産業の方々ご自身だから。だからこそ必死に除染し、様々に放射性物質を取り込まない農業を研究して安全な産物の出荷を続けていらっしゃる。にもかかわらず「汚染された産物が出回っている」かのように言われるのが風評なんです。

でも、同じ避難者の方が、「福島で暮らす知人もいる。がんばってる農家もいる」と言われる。わかっていらっしゃるのです。

※会場でいただいた福島原発訴訟かながわ原告団のニュースから。

国側代理人：南相馬市小高区では飲食店、コンビニ、病院も開き、人が戻っているというデータがある。生活に支障がないのではないかな。

帰った時点でもう終わったと思ってる?!だから平気で賠償打ち切りとか言えるんだね。

実際は小高に帰った方、帰ろうとしている方がどんなご苦労をされているか。現場に見に来いよ!! と言いたいです。

避難当事者の方からは、「復興という言葉は嫌い」という言葉が出ました。それは、こんな風に帰還した人のことを利用する国の態度のせいだと思います。

終了後、浪江町ご出身の方と色々お話をしました。「一番の被害は分断です」と言われます。強く共感しました。(杉山百合子)

原発ゼロで日本経済は再生する

5月8日、映画「日本と再生」河合弘之監督のドキュメンタリー映画を観たあと、吉原毅さん（城南信用金庫顧問）原発ゼロ・自然エネルギー推進連盟会長のお話を聞いた。

信用金庫の歴史から始まった。株式会社は利益を目的としているが信用金庫は組合である。経済シス

テムではなく「社会システム」にすること、正しい経営とは、多くの人に平等に分ける…が信用金庫の原点なので、2010年、原点に戻り、内部改革した。そんな時、東日本大震災、原発事故が起きた。物資面で被災地へかなり応援した。

信用金庫は原発を止め、自然エネルギーの普及にお金を貸すことにしたがマスコミから全部つぶされた。そして今回「原発ゼロ法案」を提出した。

原発の構造も話され、原子炉は水が無くなれば2時間でメルトダウンすること、複雑にはり巡らされたパイプは1カ所が破損しても取り返しがつかないことなど。テロに対してもベルギーなどは150人の兵士が守っているとのことなど、原発の安全性が問われ、止めなければいけない時期である。



る。100%自然エネルギーにする会社もマイクロソフトをはじめ100社以上ある。日本では北海道の風力発電網がいっぱいで使

えないと言ったが、実は余っている。ソーラーシアリングで畑と太陽光で発電し、農家は3倍の現金収入になる。水力発電もあり、夜は揚水発電もでき、あっという間に「自然エネルギー大国」になれる。

明るい未来がある！これからの運動は明るくと話し「正しいのはこっちだ」と自信につながり、2時間を休みなく、しかも楽しいお話。財界人かと思ったら、あんなことまで話していいのか！と思われる個所が沢山、現政府の原発政策を厳しく批判し、痛快であった。(日比 遥)

厚木基地の騒音や墜落などの危険はなくなる！市民に知らせて返還させよう！

5月20日大和駅前で「かながわピースフェア」の30回目が開かれました。昨年は大和市の後援をなくされ会場が一時使えなくなりましたが、国土交通省を巻き込んでの粘り強い交渉で駅前を使えるように戦い取りました。翌21日、厚木爆音第五次訴訟団が九千名近くの原告で、第一審を迎えました。2時間を超える裁判で、飛行差し止め等を求めました。

・艦載機が岩国基地に行ったけど、海兵隊のジェット機が！

3月末で予定より早く、空母レーガンの艦載機が岩国移転したことになります。でも、米軍は今後も厚木を使うと明言しています（だから基地は返還しない）。沖縄から岩国に移転したKC135 空中給油機は沖縄で訓練し、夜間のオスプレイの墜落を起こしました。

艦載機も厚木を使って大島&房総沖で訓練すると、藤沢（引地川沿い）をしょっちゅう通る事になります。基地内にある最大の整備工場＝日本飛行機株はそのまま居ますので、大きな整備や修理はここでしますので、騒音や墜落の危険はなくなります。

・空母連絡機に未亡人製造機オスプレイが採用された

そこで今まではできなかった、横須賀の空母レーガンと厚木基地を結ぶ空路（＝藤沢市も）が定着し、住民はいつ墜落があるかわかりません。

それだけでなく横田基地に空軍のCV22、東京湾の木更津基地には自衛隊のMV22が来ます。

木更津基地で去年の2月から富士重工がやっている、5年に一度の分解整備が全然進んでいません。沖縄の24機を早くやらないと、また大きな事故が起こります。

特に、分解組み立て後の試験飛行は神奈川を飛んで、相模湾で行うことが決まっています。江の島沖にオスプレイが飛行することは沖縄の二の舞になりかねません？

（レポーター：久保博夫 大和市平和委員会会員・第五次爆音訴訟団原告・平和をつくる大和市民の会）



武田薬品湘南研究所が “湘南ヘルスイノベーションパーク”に変貌！

武田問題対策連絡会は5月18日、変貌した武田薬品湘南研究所について、近く開催される3者連絡会議【武田薬品工業（株）藤沢市（鎌倉市）周辺自治会長の会合】に向けて、質問要望書を提出しました。その主な内容を掲載します。

①焼却炉と煙突の現況について

煙突の撤去が行われるとの情報がありましたが、どうなったのでしょうか？

②遺伝子組換え実験の作業について

神奈川県バイオテクノロジー指針に基く諸届けの中で、変更届を提出していますが、その2016年10月のものの中で、ウイルスの使用が追加され、加えて

病原性のものに暴露された場合の対処訓練が追加されたのですが、重大な変更点ではないでしょうか。また、危険性が増加したことにはなりませんか、確認をお願いします。

③湘南ヘルスイノベーションパーク構想について

同構想と武田薬品が本来進めてきた創薬の研究との間に乖離があるように見えますが今後の武田薬品の研究はどのように進められるのでしょうか。

④新構想の下に、参入企業・研究グループが増加する中で、武田薬品は各グループの安全・安心な研究体制をどのように管理していくのか具体的（責任者・連絡体制等）に説明してください。昨年度の連絡会議での回答に以下のようにあります『新会社には環境保全協定を遵守する義務を課して、協定から逸脱することがないように指導してまいります。今後も湘南研究所から新会社の設立が計画されていますが、武田薬品が責任を持って管理を行ってまいります』とありました。この指導の中に、文書による確認をすることが大事であると考えますが実行いただけますか。また、武田が責任を持って管理・とありますが、同様に相互間で文書による確認が必要と思いますが実行いただけますか。最新情報ですと参入企業・研究機関が19に上がっているとあります。県との連携の中で更なる増加が想定されます。このような状況の下では文書による確認が益々重要でしょう。

⑤新構想の下、武田薬品の研究所占有率が低くなっていく中でも、従来からお願いしているバイオハザードに対する住民を含めた避難訓練をする必要があると思われますが、住民避難訓練に関するお考えを説明してください

⑥昨年インベスト神奈川による助成金の一部が研究so体制の変化で減額されました。これに関して、その後多数の企業が参入していますが、参入の仕方が不透明です。これらの動きの中で、更なる助成金の減額があるものと想定しますがどのようなになるのでしょうか。各企業・研究機関ごとの参入の仕方も含めて詳細な説明をお願いします。

⑦2018.4.13の開所式典以降、旧湘南研究所は、湘南ヘルスイノベーションパークと名称を変えたようです。正面玄関のいわゆる表札から湘南研究所の名前は削除されました。僅かに武田薬品工業（株）が残されました。命名権・表現や諸権利等は持ち主にあることは理解できますが周辺住民には周知されるべきではないでしょうか（当会は、チラシの配布を確認できていません）。



「HPを見てください」、「報道記事を見てください」ということをよく言われますが、長年の近所付き合いからして不誠実といわざるを得ません。住民説明会を持つべきと思いますがいかがでしょうか。

（武田問題対策連絡会）

藤沢駅はどうか？

工事中の藤沢駅はどうか？との質問があちこちからありました。今の段階で藤沢市の方針が分かっていることは次のとおりです。より良い駅前のあり方を目指したいと願っています。

- ①「藤沢駅周辺地区再整備事業」について、市は「市と商店会連合会や商工会議所などの経済団体と連携した中で、鉄道事業者や大型店、地域商店街とも意見交換を行い、官民が連携したエリアマネジメントの導入も見据え、検討を進めている。」と、市議会で答弁しています。
- ②そのうち最大の問題は、市と JR・小田急 3 者による南北自由通路拡幅と駅施設などの移転、並びに小田急線の橋上駅舎化を含む藤沢駅全体の駅舎改良整備費などの合計で、市と鉄道事業者の 3 者の事業費総額が、橋上化の費用も含め 330 億円と試算されていることです。
工期はオリンピック前までに、北口デッキ等は終了予定ですが、橋上駅舎化と南北通路拡幅については、他の南口駅前広場デッキ整備と南北地下通路工事と共にオリンピック後も継続する事業になります。
- ③公共の場を別の団体に管理させるエリアマネジメントは、市民の表現の自由にも関わる問題であり、引き続き注視していく必要があります。
- ④ホームドアについては、小田急は本整備事業に合わせて整備を行う予定であり、JR も 2020 年から 2032 年までには整備するとのこと。

(山内幹郎)



放射能測定値 (市民計測)

(HORIBA Radi) 単位 ($\mu\text{Sv/h}$)

地上 50 cm

5/ 1	富士公園	0.044
5/10	トライアル駐車場	0.062
	トライアル前道路	0.056
	第一中学校前道路	0.040
5/23	湘南台 7 丁目民家	0.042

ECONET INFORMATION

▲「ネットワークでつくる放射能汚染地図」その後
トーク 七沢 潔さん(NHK放送文化研究所研究員)
大森淳郎さん(NHK放送文化研究所研究員)
コーディネーター 石川 旺さん(上智大名誉教授)
6月8日(金) 13:30-
茅ヶ崎市役所分庁舎 6 階
チケット 前売り券 500 円 (当日 700 円)
主催 風かたか@ちがさき
連絡先 090-6157-1282 電話予約可

▲震災復興支援コンサート&トーク
大震災・原発事故から 7 年 福島が忘れられてしまわないように歌と演奏で心を届けます
6月30日(土) 13:30-15:30
藤沢市民会館第 1 展示ホール
主催 震災復興支援コンサート実行委員会
問合せ 0466-33-2248 永山



▲「世界でいちばん美しい村」上映会
& *なはおと *ミニライブ
ネパール大地震で破壊したヒマラヤ山岳地帯の村ラブ
ラックを取材した石川梵監督の作品 トークあります
6月23日(土) 14:00-17:00
茅ヶ崎市役所分庁舎 5 f AB 会議室
チケット 800 円 (当日券 1000 円)
主催/問合せ 実行委員会 090-7940-5767 西川

▲空気の汚れ (NO2) 測定
6/7~8の 24 時間
藤沢の空気を考える会

▲「日本と再生」上映会
7月15日(日) 10:45- 14:00-
藤沢カトリック教会センターホール ￥200
主催 卒原発を考える会(カトリック藤沢教会)

▲藤沢エコネットから

- ◆会員募集 年会費・購読料→2000 円
- ◆事務局会議 6 月 4 日(月) 1400~
市民活動推進センターにて

《編集後記》「第 5 次エネルギー基本計画」で 2030 年度の再生エネルギーを 22%~24%と設定、原発は 20%-22%にする計画だという。河野外相も再生エネルギー外交を宣言している。日本も原発ではなく再生エネルギーを海外に輸出してはどうか。原発ゼロ基本法案は何を目指しているかをトコトン学習する機会を設けたので参加してほしい。それにしてもモリ・カケ問題 日大アメフトなどのゴマカシ ねつ造隠ぺいはもううんざりだ、嘘つきはだれか？(H)